

大歳交流センターだより

No.82

平成28年1月号(新春号)

発行 大歳地域交流センター

TEL 922-4035 FAX 922-4036

(行政窓口) TEL 922-2461



人数 13,312 世帯数 6,132 平成27年12月1日現在

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、大歳地域交流センター主催講座をはじめ、各種事業や行事等にご協力を賜り、誠にありがとうございました。お陰様で、充実した事業活動を収めることができました。

さて、昨年9月に着工しました大歳地域交流センター増改築工事は、本年3月末完成を目途に進んでおります。地域の皆様により親しまれる地域交流センターを目指し、職員一同心をひとつにしてさらに努力して参ります。

これまで以上に皆様方のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

大歳地域交流センター 職員一同

旭酒造に学ぶ! 山口の銘酒「獺祭」講座 参加者募集中!

山口の銘酒「獺祭」の製造元である旭酒造へ行って、蔵見学をしてみませんか?

酒造りの現場を見学し「獺祭」の魅力を教わります。

日時: 1月24日(日) 8:30~15:15(予定)

集合場所: 大歳地域交流センター(8:30集合)

見学場所: 旭酒造(岩国市周東町獺越2167-4)

内容: 蔵見学、映像視聴、質疑応答

講話(獺祭へのこだわり、お勧めの飲み方など)

※試飲はありませんのでご了承ください。

参加費: 無料

募集人数: 20人(先着順) ※残り僅かです!

その他: 昼食は下松SAで各自お取りください。

申込み・問い合わせ: 大歳地域交流センター (TEL 922-4035)



～タイムスケジュール～

8:30 大歳地域交流センター集合

8:45 出発(マイクロバス)

10:00 下松SA(トイレ休憩)

10:50 旭酒造到着

11:00 見学

12:20 旭酒造出発

13:00 下松SA(各自昼食)

14:00 下松SA 出発

15:15 大歳地域交流センター到着

ご存知ですか? 交流センターだよりが電子ブックで閲覧できます!

皆さんご存知ですか? やまぐちの情報を電子ブックで閲覧できるサイト「やまぐちebooks(Ybook)」(<http://y-ebooks.e-manager.jp/>) に大歳交流センターだよりを掲載しています。

交流センターだより(他地区含む)のほか、市報、ゴミ資源収集カレンダー、防災ガイドブック等も各種端末(パソコン、iPhone、iPad、Android等)で閲覧できますので、ぜひご利用ください。



大歳自治振興会こども部会からのお知らせ

どんど焼き

年明けの恒例行事「どんど焼き」を開催します。

参加申込みは不要です。

多くの方の参加をお待ちしています。

日 時：1月16日（土）10：00～15：00

場 所：朝田神社

参加費：無料

問い合わせ：大歳自治振興会事務局（920-1700）

※輪飾りの金具等は燃えませんので、必ず外して持参してください。

※雨天の場合は、中止とします。

※昨年までは、大歳小学校グラウンドで実施していましたが、今年は会場が変更になりました。

車でお越しの場合は、地域交流センターの駐車場をご利用ください。

「どんど焼き」とは、小正月（こしょうがつ＝1月15日）の行事で、輪飾り・かきぞめなどを燃やすお正月の火祭り行事です。どんど焼きの火にあたったり、焼いた団子を食べれば、その1年健康でいられるとの言い伝えもあります。

**大歳地域交流センター増改築工事の進捗状況について**

9月に始まりました大歳地域交流センター増改築工事は、3月末までの予定で工事を行っています。現在、増築部分は基礎工事を終えて、壁等の型枠設置作業を進めています。既存建物部分については、エアコン取替えや照明のLED化など電気設備工事を進めており、11月末時点で工事全体の進捗率は約22%で、予定通り工事が進んでいます。

増改築工事の期間中は、1階の講座室を行政窓口として使用し、地域の皆さまには2階の講堂のみ開放していましたが、12月22日から講堂の工事が始まり、全ての部屋の貸館ができなくなりました。

これから交流センターの利用を計画されている皆さまにおかれましては、平川や吉敷など他地区の地域交流センター、交流列車おとし（TEL922-6860）、又は、各自治会が管理されている公会堂等の利用をご検討ください。行政窓口及び地域担当窓口は引き続きご利用いただけます。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ：大歳地域交流センター（TEL922-4035）



【増築部分の工事状況】

各種恒例行事の中止のお知らせ

交流センター増改築工事等に伴い、交流センター窓口以外の全ての部屋が利用できないため、今年は例年実施している下記の行事を中止いたします。

- ・七草粥の会（例年1月7日に大歳地域交流センターで実施）
- ・市・県民税申告相談会（例年2月初旬に大歳地域交流センターで実施）

※市・県民税申告相談会の参加を希望される方は、お手数ですが、平川・吉敷などの隣接地区の交流センターにお越しください。日程については、わたしたちの市税（1月15日号市報配布予定）でご確認ください。



第38回大歳地区バドミントン大会結果報告

11月29日(日)に大歳小学校体育館で開催された、大歳地区バドミントン大会の結果をご報告します。

【Aブロック】

- 優勝：上矢原B分館
- 準優勝：中矢原A分館
- 三位：大歳クラブ
- 四位：岩富A分館



【優勝した上矢原B分館】

【Bブロック】

- 優勝：下湯田分館
- 準優勝：和田分館
- 三位：交流センター
- 四位：上矢原A分館



【優勝した下湯田分館】

出場された皆さんお疲れ様でした！

第16回大歳地区分館対抗ソフトバレーボール大会結果報告

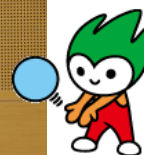
12月6日(日)に大歳小学校体育館で開催された、分館対抗ソフトバレーボール大会の結果をご報告します。

- 優勝：岩富A分館 準優勝：中矢原A分館
- 三位：上矢原分館・中矢原C分館
- B級の部 優勝：下矢原B分館

出場された皆さんお疲れ様でした！



【優勝した岩富A分館】



大歳走友会からのお知らせ 第11回山口市駅伝競走大会開催！

「第11回山口市駅伝競走大会」に大歳走友会は、体協の部1チーム、一般の部に2チーム出場予定です。今年も選手一同頑張りますので、皆さんの温かいご声援をお願いいたします。

日時：1月17日(日) 9:30スタート
場所：山口きらら博記念公園多目的ドーム

☆1月の合同練習☆

1月の合同練習は1月30日(土) 午後6時から7時まで行います。集合場所は維新公園テニスコート入口周辺です。お気軽にご参加ください。

お問い合わせ 中野 (TEL 090-4893-2038)



ブックスタート体験会のお知らせ

山口市では、絵本に関心を持ち始める時期の乳児とその保護者を対象に、絵本を無料で贈呈し、絵本を通して親子の絆を強めることができる「ブックスタート体験会」を開催しています。ぜひご参加ください。

- 1 日時：1月25日(月) 14時～15時30分
- 2 場所：山口市保健センター 2階
- 3 対象：平成27年4月1日から平成27年6月30日の間に生まれた乳児とその保護者

※受付は随時行います。所要時間は15分程度ですが、ボランティアさんと遊んだり、お友達づくりもできます。対象者にはハガキでご案内いたします。

- 4 お問い合わせ：山口市立中央図書館 (TEL 901-1040)



【大歳地区1月の行事予定】

大歳地域交流センター閉館日

※平成27年12月29日(火)～平成28年1月3日(日)

- 4日(月) 燃やせないごみの日
- 8日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)
- 10日(日) 山口市消防出初式(山口南総合センター)
- 10日(日) 山口市成人式(山口市市民会館)
- 15日(金) 金属・小型家電製品の日
- 16日(土) 大歳地区どんど焼き(朝田神社)

17日(日)第11回山口市駅伝競走大会(きらら博記念公園)

- 20日(水)びん・缶の日
- 22日(金)ぶっくん来館日(15:20～16:00)
- 24日(日)山口の銘酒「獺祭」講座(8:30～15:15)
- 25日(月)古紙・ペットボトル分別収集(大歳①)
- 25日(月)ブックスタート(山口市保健センター)
- 28日(木)古紙・ペットボトル分別収集(大歳②)

※木曜日はプラ容器包装分別収集



高井八幡宮での正月の行事

天保13年(1842)、毛利第14代の敬親公が、経世家村田清風を起用して、藩財政の再建に当たりましたが、その際、藩下の町村勢力の基本調査を上申させたものが「風土注進案」ですが、矢原村・朝田村もそれぞれの庄屋が、村情勢を上申しています。その中に高井八幡宮の正月の行事のことが詳しく述べられていますので、そのことを述べます。

高井八幡宮の氏子は高井・和田・三作の百戸ばかりですが、3組に分けられ各組の中から当家(当番に当たる人)となる人を決め、その人が正月の行事を取り仕切っていたようです。

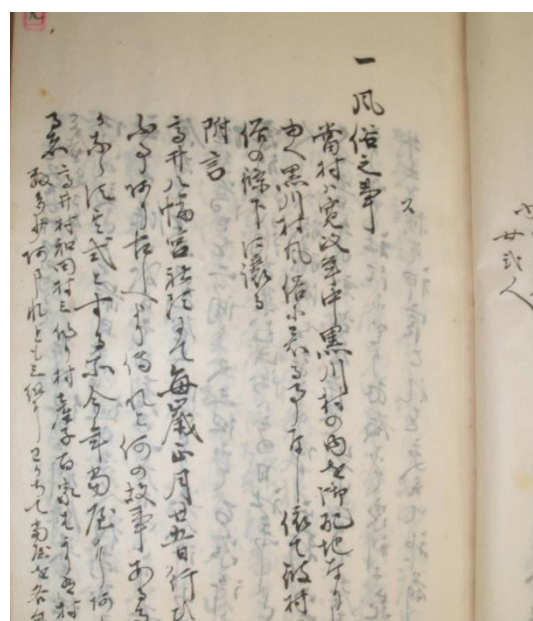
正月25日の前日、氏子は餅米1升と銅銭8枚ずつを当家に持ち寄り、五寸ぐらいの餅を1戸当たり3個ずつ、別に直径3尺ぐらいの薄手のものを2個作ります。25日の当日は、正午、紋付の着物を着た当家を先頭に村民一同八幡宮に参詣します。五穀豊穡のお祈りがすむと、一同餅を前に羽織袴で正装して着座、酒盛りが始まります。酒はどぶろく、肴は、最初はほだ煮の大根が出されます。酔いが廻る頃、神官が神殿に昇り、お祓いをし、太鼓を打ちます。すると、これを合図に老若男女が手に杖や棒を持って座板・縁板を叩き、飲む・食うの大騒ぎになります。酒が引つ繰り返るやら餅が飛ぶやらです。しばらくして、太鼓が止むと一同静まり、次にコンニャクの田楽の肴が出されます。食べたり飲んだりしているうちに神官の太鼓が鳴り出し、また、大騒動。太鼓が止めば静まりという具合です。第三の肴は、大根の浅漬けで、飲み食いの騒ぎがあります。このようなことが、3回あるわけですが、第1のものが早稲、第2が中稲、第3が晩稲に対するものであり、最も長く盛大な騒ぎとなった回のもので、今秋の豊作をつげること神託であるとなりました。この神事を「祭り始め」又は「行い」といいました。この行事が終わると、次の年の当家を選びます。今年の当家はかみしもを付け、次の当家を正座に付け、例の大餅に牛王(神札のこと)を乗せたものをその前に置き茶碗でどぶろくを薦めます。終わって、各々遊びを述べて退散します。この当家に当たった人は、明年の式の終わるまでは、その家に凶事がないとの言い伝えがあるそうです。風土注進案には、「今に到りて然り勝井権現(正月二十日)、五の宮(正月二十二日)、にもこの式あり」と書かれていて、同様な行事が他の地区でも行われていたようです。

この当時の農民は自分の作った米を満足に食べられなかったことから、信仰からでもあります。この「行い」「祭り始め」という饗宴はこの上ない楽しみであり、豊作を祈願したものと思われます。

(史談会 文責：藤井晃)



「地下上申絵図 黒川・朝田村清い図」に記されている、図中「八幡」とあるのが高井八幡宮(別の資料で確認済み)



「防長風土注進案 朝田村」に記されている、「風俗の事」に記載されている原文